



住吉小だより

<http://www.fuchu12s.fuchu-tokyo.ed.jp/>

電話042-361-6319

FAX042-334-0873

府中市立住吉小学校
校長 木下 和紀
令和5年8月29日
令和5年度 第6号

充実の2学期に



副校長 進藤 智洋

今年の夏休みは、新型コロナウイルス感染症の位置付けが「5類感染症」となり、この数年間中止されていた催しを実施されるようになりました。夏祭りや花火大会などに出向き、昨年よりも夏を楽しむことができたのではないのでしょうか。

また、長い休みにしかできないようなことや、何か新しいことに「挑戦」できたでしょうか。楽しかった思い出もいっぱいできたことでしょうか。先生や友達とたくさん伝え合ってほしいと思います。

いよいよ、今日から2学期が始まりました。1年間のうちで82日間という長い学期になります。2学期は、やがて秋を迎え、スポーツの秋、芸術の秋、読書の秋、行楽の秋、食欲の秋、そして、勉学の秋などと形容されるように、子供たちが学習や活動などを通して一段と成長する学期となります。特に大きな学校行事が2つ、9月末に運動会、11月中旬には展覧会があります。これらの学校行事等を通して、学校の教育目標である「かしこく」「やさしく」「たくましく」を実現していけるように、自己の目標を立てて、「挑戦」を続けてほしいと思います。充実した2学期になるよう、一日一日を大切に、全力で取り組むよう期待しています。

しかしながら、まだまだ厳しい残暑は続く見込みです。7月下旬に予定していた夏季水泳指導も5日間のうち4日間については暑さ指数が高く、中止せざるを得ませんでした。9月に入ると運動会に向けた練習が始まりますが、熱中症対策をご家庭と連携を図りながら、健康・安全第一で進めてまいります。



ご協力ありがとうございました

PTAのベルマーク活動を通して、プロジェクターを購入していただきました。これからの教育活動に活用させていただきます。

本活動にご協力いただきまして、ありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。



◇2学期の主な行事予定◇

- 9月16日(土) 土曜授業
- 9月30日(土) 運動会【10月2日(月) 振替休業日】
- 10月21日(土) 学校公開 避難所開設訓練【10月23日(月) 振替休業日】
- 11月17日(金) 18日(土) 展覧会【20日(月) 振替休業日】
- 12月25日(月) 終業式

学年行事などについては各学年だよりを確認してください。

5年わくわく自然教室

5年生は6月28日（水）から7月1日（土）まで3泊4日の行程でわくわく自然教室に長野県飯山市へ行ってきました。初めての宿泊行事とあって、行事の前から、楽しみにしている声と、親元を離れることので不安の声を聞いていました。車酔いをする子供にとっては、片道4時間余り、バスに乗っていることも不安だったかもしれません。実施してみれば、バス酔いする子はいなく、充実した行程で帰ってきました。

1日目

この日の目玉は希望湖1周のトレッキングです。10名ほどの行動班ごとに現地のガイドさんが1名付き、間近に見られる植物の説明を聞きながら周りました。和菓子にも使われるクロモジを指でもんで香りをかぎ、弓を入れる形に似た植物には「カズラ」という名前が付くという説明に納得しながら歩きました。雨の中のトレッキングになったことは残念でしたが、1周を周り終えた時には、晴れ間が見えてきました。

2日目

昨夜泊まった斑尾高原ホテルの豪華な食事、ベッドのある部屋に興奮した5年生。この日は、もうホテルライフともお別れで、戸狩温泉の民宿に向かいます。午前中は、和紙の紙漉き体験を行い、洋紙との違いを実感しました。自分で作ったはがきサイズのオリジナル和紙をお土産としてもらうことになりました。また、市内散策では、飯山城を中心にして周り、歴史にゆかりのある地であることも実感しました。午後はそれぞれの民宿に着き、自分達が民宿生活で使う箸を竹から制作しました。

3日目

自然教室のクライマックスでもある千曲川の約5キロメートルのラフティングです。天候が心配されましたが、無事に恵まれました。行動班ごとにライフガードを身に着けて1艇のゴムボードに乗り込みます。流れの速い瀬に入ると、リアルインディジョーンズの冒険気分で大興奮。リーダーからの様々なミッションをクリアしながら、まさにチームビルディングができた体験でした。午後は民宿ごとに提供されるプログラムに参加、疲れている体もなんのその、野菜収穫や泥団子づくりなど、楽しく活動しました。

4日目

いよいよ、府中に向けて出発の日。午前中は自分たちがお昼に食べる郷土料理の笹寿司を作りました。民宿ごとのお別れ会では、別れを惜しみ涙ぐむ姿も見られました。民宿の方々に、よくしていただき、心も強くなり、チームワークの力も高めて帰ってきました。

まさに、スローガンとして立てた「元気・協力×2」を達成できたわくわく自然教室になりました。



6年日光林間学校

6年生は8月1日（火）から8月3日（木）まで2泊3日の行程で日光林間学校を行いました。世界遺産である日光東照宮や、華厳の滝を見学したり、栃木県の伝統工芸であるふくべ細工作り体験等したりして、普通の教室では体験することのできない学習を行いました。

1日目

日光東照宮を訪れました。グループに分かれてガイドさんの話を聞いて学習しました。事前に学んだ場所や「眠り猫」、「三猿」を実際に観ることができて喜んだ様子でした。

その後は、奥日光に移動し、湯の湖や源泉を散策しました。気温の低さやトンボの多さに秋の訪れを感じ、東京との気候の違いを肌で感じました。

2日目

朝食を食べて、戦場ヶ原をハイキングしました。ネイチャーガイドさんの話を聞きながら歩き、日光の植物や虫を見ながら気持ちのよい汗を流しました。

その後は、光徳牧場に移動し、昼食とアイスクリームを食べました。午後は遊覧船に乗り、中禅寺湖をクルージングしました。初めて乗る船に興奮している児童もいました。

華厳の滝に移動し、その音、流れる勢いの迫力に圧倒された子供たち。その後は、ホテルに戻り、ふくべ細工作りを行いました。夕顔の実の素材を生かして、世界に一つだけの作品を作ることができました。

3日目

東武ワールドスクエアを訪れて、世界遺産のミニチュアをグループワークしながら楽しみました。その後栃木県の名産品である餃子を食べ、東京へ帰りました。

3日間を通して、「住吉小3つのあ」である「あいさつ」、「あつまり」、「あとしまつ」を意識して行動することができました。友達との絆を深めた6年生。これからも住吉小学校のリーダーとしての活躍を楽しみにしています。



特別支援教室「ひばり」って、どんなところ？

住吉小学校を拠点校として、矢崎小、南町小を「ひばり」教員5名が巡回して指導しています。現在、3校で60名の児童が、週2時間程度校内の「ひばり」教室に通室して学習しています。



【ひばり教室では】

教員と1対1の個別学習や、数名の子供たちで学ぶグループ学習を行っています。自分の気持ちを言葉で表現できるようになることで、友達とうまくかかわれるようになったり、困ったときに助けを求めることができるようになったりして、日常生活が過ごしやすくなるよう指導しています。

【ひばりの学習】



《個別学習》

児童と教員が1対1で学習します。児童のニーズや発達段階に応じた学習を行います。

《小集団学習》

児童の指導目標に合わせたグループ編成を行っています。指導する内容は、「基礎的内容」「発展的内容」から、児童の実態や経験を考慮しながら選択して指導しています。

基礎的内容… 『知る・経験する』ことをねらいとしています。学校におけるルールやマナー、自分の体の動かし方、他者とかかわるための言葉を知り実際にかかわる経験、「感覚・感情」を言葉にする活動などを通して「他者とかかわる土台」を養うことを中心に指導します。

発展的内容… 『かかわる・考えて動く』ことをねらいとしています。他者とのかかわりを楽しむ、自分の感情を適切に伝える、他者の感情や周りの状況に気付いて場に合わせて行動する、他者の感情や様子を理解してかかわる、自己理解を深め、自分に合った対処法を実践するなどを中心に指導します。



【大切にしていること】

「ひばり」で学んだことを日常生活の中で活かせるように、保護者の方や在籍学級担任と連絡を取り合うことを大切にしています。

☆特別支援教室「ひばり」を利用するためには、いくつかの手続きや検討会を経る必要があります。まずは在籍学級担任にご相談ください。

【「ひばり」教室説明会のお知らせ】

特別支援教室「ひばり」の入室をご検討されている保護者や関係機関の方を対象に、説明会を以下の日程で行います。

日時 10月21日(土) 14:00~14:30

場所 住吉小学校 (南町・矢崎小学校在籍の方も住吉小学校で行います。お間違いのないようにおいで下さい。)

※ 参加を希望される方は、10月6日(金)までに在籍学級担任へお知らせください。申込書がついた説明会案内をお渡しいたします。